

メイトルのつばやき No.9



《 イスラエルの建国記念日 》

みなさんこんにちは！

八百津町の新緑の季節はすでに始まりました。どこに行っても美しい景色が見えます。私は今まで海の近い場所に住んでいました。そのため、私にとって、青々とした山々の落ち着いた風景を見ることはとても感動的な光景なのです。

今回は、イスラエル建国記念日についてお話したいと思います。



この日は全てのイスラエル国民にとって特別な日です。そして本当に喜ばしいお祭りが行われます。

今年の5月10日にイスラエルは63歳の誕生日をお祝しました。比較的若い国だと私は思います。

1947年11月29日、国連総会はイスラエルという国家を樹立することを決定しました。

イスラエルは、1948年5月14日の独立を宣言し、新しい国として誕生しました。そして、この日を独立記念日として、毎年祝うことをイスラエル議会で決めました。独立記念日の前日、戦没者記念日を迎えます。イスラエルの独立のために戦い、亡くなった兵士を追悼するための日です。さらに、これまでイスラエルの自衛戦争で戦没した全ての兵士も追悼します。一日中テレビ、ラジオでは全戦没者の名前を流したり、特別な番組が放送されます。学生たちはみんな、追悼の意を表す真っ白のシャツを着て、それぞれの学校で式典を行います。また、戦没者のお墓や当時の戦場を訪ねたり、それぞれがこの戦争の意味を噛みしめて、その日を過ごします。誕生して以来いくつかの戦争を経験してきたイスラエル人にとって、この日は深い意味を持っています。

そして、日が沈み夜になると、追悼のムー

ドは変わって、独立記念日に入り、喜びの祝賀に満ちた空気に覆われます。半旗（はんき）になっていたイスラエルの国旗が上まで上げられ、戦没者記念日が終わります。

さて、イスラエルの人たちは独立記念日をどのようにお祝いするのでしょうか？

夜に、皆は街の中心部に繰り出し独立祭が開催されます。いろいろな場面で娯楽ショーが行われ、全国で花火大会が開催されます。深夜に、イスラエルの若者たちは様々なナイトクラブに行き長時間祝い、ダンスを踊ります。

その時、みんなの喜ぶ顔や盛り上がりを見ることがとても楽しみです。



翌日は休日

なので祝典が続いています。みんな家や車にもイスラエルの国旗を付けます。それを通じて、イスラエル人は国民のアイデンティティーの誇りを表します。大勢の人々が公園や緑地へ出て、バーベキュー、ピクニックをします。建国記念日は春にお祝いされるのでたいていは晴れ晴れとした日にこの日を迎えるのです。外で遊ぶには、最高の日になります。そして、朝から夜までテレビではイスラエル映画だけが放送されています。特にコメディです。

イスラエルの63回目の誕生日を心から祝福します。おめでとう！これからも日本との友好親善、お互いの理解が発展することを望みます。

メイトルさんへの質問は
meital@town.yaotsu.lg.jp
 までどうぞ！